

# 松江ブロックの課題や特徴的な取り組み 共有したいコトモノ

松江ブロック理事 理学療法士 濱田 龍  
(医療法人田本会 訪問看護ステーションありがとう)



# 松江ブロック（松江市・安来市）は私達が中心に活動しています！

## 理事

濱田 龍（理学療法士・医療法人田本会 訪問看護ステーションありがとう）

## 松江地区事務

鐵池 高志（理学療法士・御用聞きおせっかい）

## 安来地区事務

梅田 広司（作業療法士安来市立病院）

## 役員

平野 博之（理学療法士・社会医療法人昌林会 安来第一病院）

錦織 健次（作業療法士・デイケアすずらん）

藤井 寛幸（作業療法士・株式会社Canvas）

北川 佑馬（言語聴覚士・訪問看護ステーションあゆみ）

廣江 正幸（言語聴覚士・安来市立病院）

石倉 美里（言語聴覚士・玉造病院）



# 松江市

- 総人口：206,230人※1
  - 65歳以上人口：56,380人（28.2%）
  - 75歳以上人口：29,032人（14.5%）
- 包括支援センター設置数：8ヶ所（サテライト含む）
- 介護保険計画基本理念：

地域でともに支え合い、いきいき暮らせるまちづくり

基本方針①健康づくりと介護予防の推進

②多様なニーズに対応した介護サービスの提供

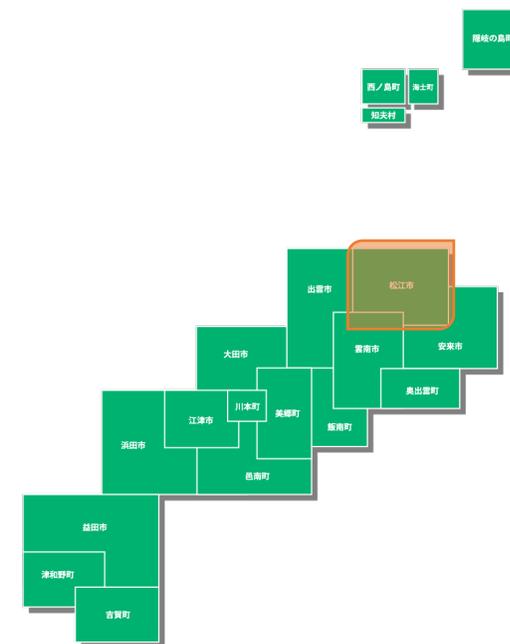
③認知症施策の推進

④介護人材の確保



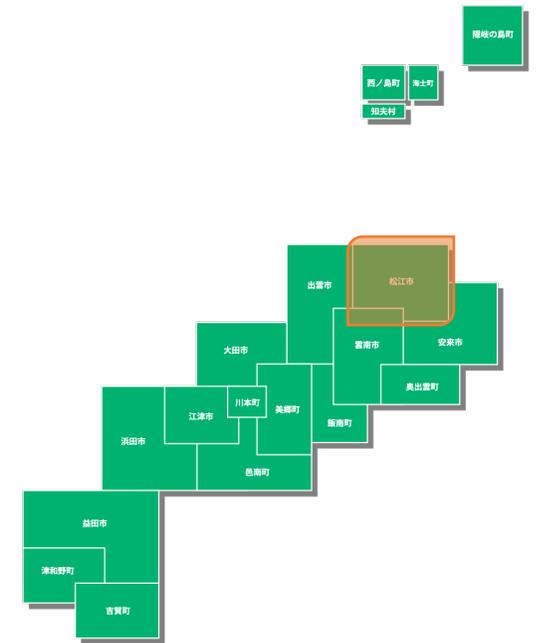
# 訪問型サービスC

- 対象者：事業対象者、要支援認定を受けた人
- 介入する専門職：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士  
保健師、栄養士
- 介入する期間：3ヶ月
- 介入回数：8回（初月は週1回、以降は2週間に1回の頻度）
- 費用：利用者の自己負担 0円  
事業委託料 9,000円



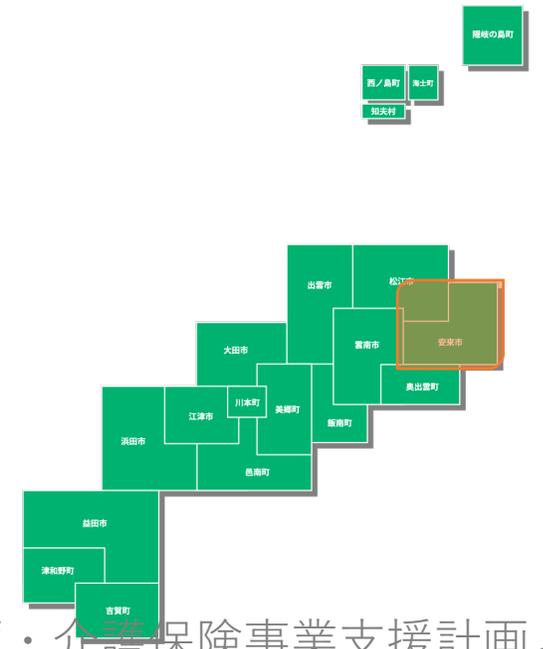
# 役員が感じた魅力

- 介入期間がはっきりと決められており、本人や周囲が団結して目標に向かってリハビリをしやすい
- 期間と回数が決まっているため、達成可能な具体的な目標を決めやすい
- 軽度者への介入のため、心身機能が改善しやすい
- 保健師、栄養士、リハ職が関わっており、自由度が高いと感じる



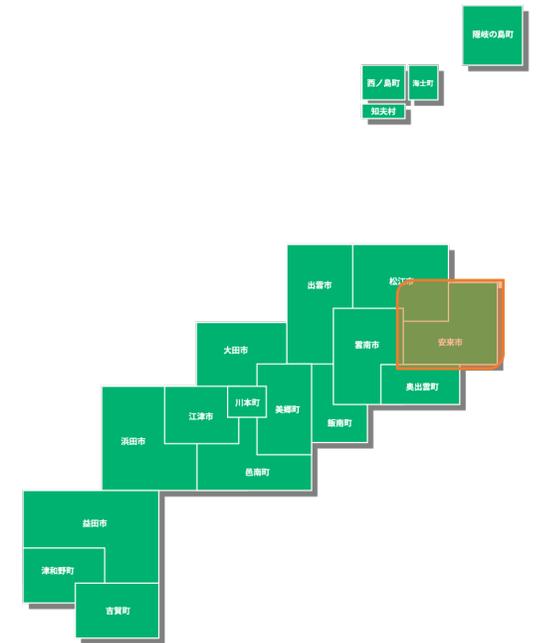
# 安来市

- 総人口：36,007人※1
    - 65歳以上人口：13,816人（35.2%）
    - 75歳以上人口：7,525人（19.2%）
  - 包括支援センター設置数：3ヶ所
  - 介護保険計画基本理念：元気・いきいき・健康長寿都市
- 基本目標①地域包括ケア体制の構築
- ②いきいき元気生活の実現
- ③尊厳のある暮らしの確保
- ④安心して暮らせるまちづくりの推進



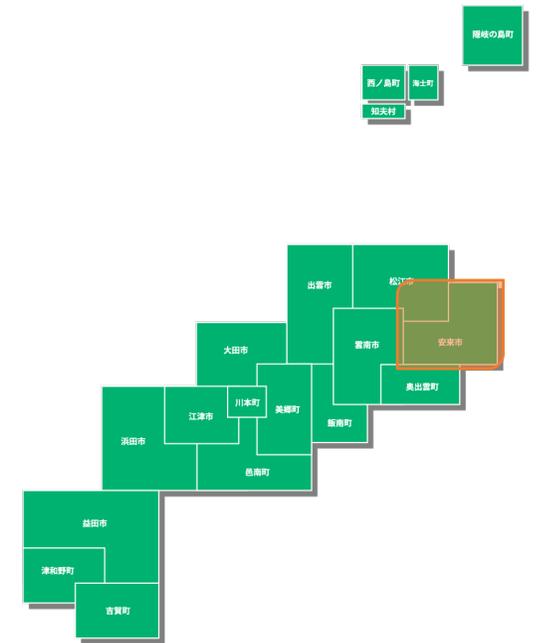
# 通所型サービスC

- 対象者：事業対象者、要支援認定を受けた人
- 会場：ふれあいプラザ  
ヘルスケアセンターアクティブ
- 介入する専門職：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等
- 内容：こけない体操の指導、食生活や口腔ケアのアドバイス等
- 介入する期間：3ヶ月
- 介入回数：12回
- 費用：利用者の自己負担 0円  
事業委託料 7,000円



# 役員が感じた魅力

- STによる口腔体操と認知予防があるのは参加者からも好評
- リハ職以外にも歯科衛生士と管理栄養士による講演なども魅力
- 多くのスタッフで幅広いサービスを提供できている
- 介入前に事前評価があり、そこに療法士が同行する仕組みが良い
- 安来市を3つのブロックに分けて期間ごとに事業の実施地域を変更することで全域をカバーできるのは良い



# ブロック内での活動

## ◆各士会の活動

- 地域ケア会議への助言者として参加
- 通いの場への派遣
- 地域ケア会議、通いの場への派遣者の育成研修会
- 地域ケア会議のアンケート調査
- 失語症者向け意思疎通支援事業

## ◆松江ブロックとしての活動

- 松江市リハビリテーション専門職連絡協議会
- まつえACP協議会

# 松江ブロックの課題

- 派遣事業等の人材不足
- 事業へ参加する事業所の偏り
  - 松江市：主幹病院 < 地域の病院・事業所
  - 安来市：主幹病院 > 地域の病院・事業所
- 病院間、職種間の繋がりが少ない

今後はブロック内の繋がりの場作りなどを行い、  
松江ブロックの地域課題の解決に向けて  
リハ3職種一緒に活動していけたらと思っております。

皆さんと一緒に魅力いっぱいの地域を作っていきましょう！